



岡 津



「つなぐ 自らの成長を自覚し、適切に行動できる岡津っ子」



<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>

学校だより 5月号
令和5年4月28日
横浜市立岡津小学校
校長 下畝 直人
TEL 811-4104
FAX 812-4586

朝会の話から

校長 下畝 直人

4月21日(金)の授業参観(1年生・5組は5月2日)、懇談会にはたくさんの保護者の皆様に参観をいただきありがとうございました。これまで密を避けるために参観の人数を半分に分けて授業参観を行ってまいりましたが、ようやく人数制限をせずに実施できるようになりました。進級して初めての授業参観、おうちの人によい姿を見せようと子どもたちも張り切って臨んだようです。

さて、新年度に入り2回朝会を行いました。次のような話を子どもたちにしています。

3つの“あ”

1階の廊下に『校長先生の掲示板』を作りました。(授業参観でご来校された保護者の皆様の中には気づかれた方もいらっしゃると思います) 掲示板には「あんしん」「あいさつ」「ありがとう」という頭文字に“あ”のつく3つの言葉を掲示しています。この3つの“あ”のつく言葉を大切にしてほしいと最初の朝会で話しました。

◇あんしん・・・横浜市の人権教育の理念は『だれもが』『安心して』『豊かに』生活できる学校をめざしてです。全教育活動を通じて、「だれもが」の中に、様々な人を入れて学び、その人が安心して豊かに生活できるように、自分にできることを考えて動くとしています。差別やいじめをなくし、違いや多様性を認め、みんなが安心して生活できる学校を子どもたちと共に創っていきたくと考えます。

◇あいさつ・・・世界中のどこの国でも他者と関わりをもつための最初の行為は“あいさつ”です。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」・・・相手の思いに寄り添う心情やコミュニケーションの力を育むためにも“あいさつ”はとても大切です。嬉しいことに卒業した中学生も登下校中、元気に“あいさつ”をしてくれます。このよき校風はこれからも大事にしていきたくと思います。

◇ありがとう・・・「ありがとう」は言われた人にとって自己有用感を感じさせる言葉です。相手の役にたっていると実感できる言葉だからです。「ありがとう」を言われた人は他の人の助けになれる喜びを感じ、自尊感情が育ちます。人と関わることなしに自尊感情は生まれません。批判や悪口ではなく感謝の気持ちで人とつながる岡津っ子を育てたいと考えます。

誰に対しても気持ちよく“あいさつ”ができ、「ありがとう」という感謝の気持ちを素直に伝えられる岡津の子どもたちを育てていきたくと考えます。これはご家庭や地域の皆様のご協力があることで、「あいさつ」と「ありがとう」の言葉を子どもたちにたくさんかけていただくとありがたいです。

5月は5年愛川宿泊体験学習(5/11~12)、4年野島宿泊体験学習(5/31~6/1)と2つの宿泊体験学習を実施します。4、5年生以外にも校外に出て学習する機会が増えてきます。4月の緊張も解け、自分らしさを発揮して活動できるよう支援してまいります。

今月も教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

